

てしやすい街ランキングの上位に入った地域があるのは喜ばしい▼若い世代が安心して子育てができ、地元で働き続けられる環境を整えることが人手不足の解消にもつながるのでは▼物価高や懸念される問題は山積みだが高市市政権に県民は大きな期待を寄せている。

来年は午年。前を向いて疾走する馬のごとく建設業界が経済の牽引役となり地域を支えていく責務がある。子供達が元気に暮らせる未来のために。(信)

本社 奈良県香芝市上中271番地
〒639-0265 TEL0745(76)4009代 FAX0745(76)2456
E-mail dyshowhouse@nifty.com

<http://dyshowhouse.co.jp/>

奈良県立医科大学
附属病院新A棟整備計画

11年4月着工へ

奈良県立医科大学は、附属病院新A棟整備を計画、一般競争入札を8年1月27日に開札して委託する基本・実施設計を令和10年末にまとめ、建設工期として11年4月～14年3月を見込んでいる。問い合わせは法人企画部施設マネジメント課企画係(電話0744-2319122)。

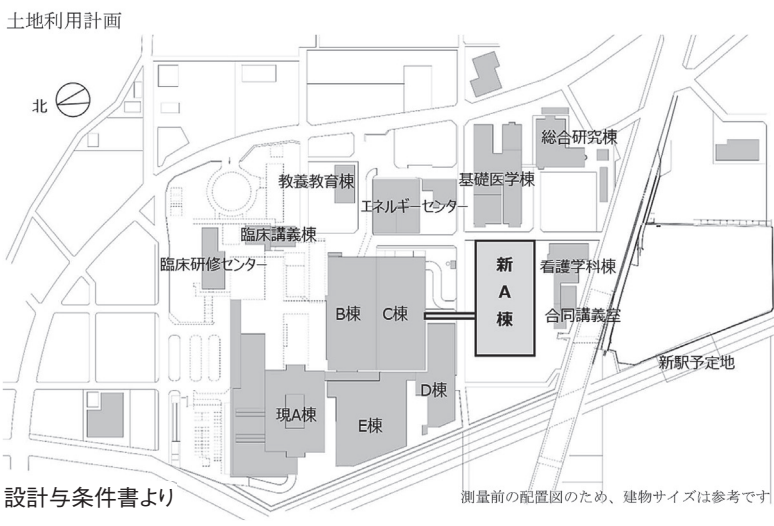
業務場所は橿原市四条町840番地。敷地面積7万548・43平方メートル(県立医科大学キヤンパス北側エリア)のうち教育研修棟とスキルスラボ棟・看護学科旧棟敷地エリア(教育研修棟、スキルスラボ棟及び看護学科旧棟)は、基本計画はシス環・明豊フア

を解体した跡地)約7400平方メートルに建設する。既存C棟低層階と渡り廊下で接続する。建物規模は地下1階地上7階建を想定し、延べ面積約3万8834

10年末までに基本・実施設計
一般競争8年1月27日に開札

平方メートル(連絡通路1250平方メートル含む)。基本・実施設計業務の委託期間10年12月31日。予定価格10億51万6000円。調査基準価格8億1830万1000円。

新A棟整備の基本構想はシス環環境研究所大阪事務所、基本計画はシス環・明豊フア



シリティワークスJVに委託して策定した。医学部機能の一部を新キャンパスへ移転、附属病院は現敷地において医療サービスを継続的に提供していく一方

に築約30年で建替期を迎えるB・C棟についても一体の施設として整備する(新棟竣工10年程度で救急センターや放射線部門更新のために外来診察室から離

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所は、次の簡易公募型プロポーザルについて「紀伊山系長寿命化計画改定業務」はオリエンタルコンサルタンツ、「空中電磁探査計測データによる深層崩壊リスク評価手法調査業務」は大日本ダイヤコンサルタンツを受託者に特定し

機能及び部門を集約し、外来機能を中心に耐震性に優れた新A棟に移転整備を行う②新A棟は既存棟と一体的に利用するため連絡通路でC棟南面と接続する。

▽(仮称)医大新駅整備を前提とし来院者、来院車両の動線整備、駐車場整備を行う①12年度中の供用開始をめざす近鉄橿原線(仮称)医大新駅整備に伴う新駅周辺のまちづくり計画を踏まえ、公共交通機関を利用した来院患者動線が現行と大きく変化することを想定し、それらが円滑かつ安全で利便性が高いものとなるように新A棟の整備及び医大第一駐車場拡張整備を行う。

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

有する4者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、オリエンタルコンサルタンツ奈良事務所(奈良市大宮町)の提案が総合的に優れており、適切な提案と認められたため3495万8000円(予定価格と同額)で契約を締結して委託、業務を進めている。

棟及び既存棟も活用し、総合的に整備を行う。なお新A棟建設スケジュールの順守を考慮し、教育研修棟及びスキルスラボ棟にある機能、部門はキャンパス内に仮移転を行う②先

門は①外来機能を優先的に確保・拡充する②外来に付随する各種診療・検査・供給機能も優先的に確保・拡充する③先般の新型コロナウイルスパンデミック時のさまざまなフイードバックを考慮し、新A棟に指定感染症病棟(第1種、Ⅱ種感染症病室)、指定感染症外来、臨時感染症病棟を整備する④新A棟は外来に関わる診療機能と患者利便機能を中心に配置する。新A棟の主な機能は受付、医事、外来、中央処置室(仮称)、採血、検体検査、生理解査、薬剤、中央放射線、内視鏡、デイスジャーリ、周術期管理センター、外来化学療法、患者総合支援センター(仮称)、患者利便機能等。地階に中央内視鏡部門・薬剤部・患者利便施設、

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

防事務所管内における紀伊山系直轄砂防施設について、新技術の活用を踏まえた中期的・短期的な年次計画を策定するために長寿命化計画を改定することを目的とする。

3万8834平方メートル(連絡通路1250平方メートル含む)とする②また、地域医療機能の集約等、将来を見据えた持続可能な附属病院機能の整備を行う。

新A棟に配置する部門は①外来機能を優先的に確保・拡充する②外来に付随する各種診療・検査・供給機能も優先的に確保・拡充する③先般の新型コロナウイルスパンデミック時のさまざまなフイードバックを考慮し、新A棟に指定感染症病棟(第1種、Ⅱ種感染症病室)、指定感染症外来、臨時感染症病棟を整備する④新A棟は外来に関わる診療機能と患者利便機能を中心に配置する。新A棟の主な機能は受付、医事、外来、中央処置室(仮称)、採血、検体検査、生理解査、薬剤、中央放射線、内視鏡、デイスジャーリ、周術期管理センター、外来化学療法、患者総合支援センター(仮称)、患者利便機能等。地階に中央内視鏡部門・薬剤部・患者利便施設、

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

式⑥報告書作成。

1階にエントランス。医事・処方・患者支援センター、2階に中央放射線部門・中央臨床検査部門、3階にデイスジャーリ・周術期管理センター・中央臨床検査部門、4階・5階に外来、6階に外来・外来化学療法・がん相談、7階に病棟(現A棟4階病棟の移転先、指定感染症病棟)を配置する試案を持つている。

新A棟施設整備方針における施設面での前提条件は▽耐震性に劣る病院本館旧館・管理棟・医局棟と、それらと一体的に使用されている定位放射線棟及びその増築部と病歴保管庫を解体し、それらの機能を新A棟に移転し、かつ既存病棟の機能再配置により各部門の最適化を図る。教育研修棟とスキルスラボ棟の機能については新A棟建設前に現キャンパス内の別建物に仮移転が完了し、看護学科棟の機能も新キャンパスに移転完了させる▽看護学科棟新棟及び現A棟は継続使用する▽現状の高度地区を踏まえて建物

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、提案が総合的に優れており、適切な提案と認められたため2203万3000円(予定価格と同額)で契約を締結して委託、業務を進めている。

高さは塔屋を含め31メートル以下とし、現状の高さ制限の範囲内で整備する。施設計画の基本方針を以下の通りとする。

▽高度医療への対応①最先端の高度な医療を行うために機能的で先進性のある施設・設備計画とする②求められる機能の整備を行うための必要規模を確保するとともに、将来の治療・研究のニーズの変更に柔軟に対応できるようなフレキシビリティのある施設計画とする。

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

▽災害に強い施設整備①基幹災害拠点病院として大地震時でも医療機能を継続できるように免震構造とする②インフラ途絶時においても一定期間自立でき医療機能を継続できるように新たな設備計画とする③新興感染症のアウトブレイク等への対応を含み、あらゆる感染局面においても柔軟に対応できるように最新の知見とコロナ感染症対応のフイードバックを盛り込んだ感染に強い施設・設備とする④浸水リスクを考慮し、

浸水対策に配慮した水害に強い施設・設備を検討する。

▽合理的で機能的な施設整備①既存C棟低層階と渡り廊下で接続し、新A棟と既存棟との一体的運用を図ると、病院全体としての機能配置の最適化を図り、無駄のない合理的な施設計画とする。

紀伊山系オリコンに業務委託
紀伊山系長寿命化計画改定

▽その他①(仮称)医大新駅からの来院者を迎える新しい県立医科大学附属病院の顔としてふさわしい建物と、県立医科大学のイメージの向上に寄与する②橿原市景観計画及び橿原市景観条例に定める藤原京跡からの遠望景観保全エリアに新A棟を建設するため、良好な景観形成に配慮した外観や外壁の色彩等とする。

購読のお申込みは

ホームページ(<https://shinpu-nara.com>)からWEB会員登録で。または、電話、FAX、メールで。

市 設備老朽化が進むスポーツ施設の整備など

第4次総合計画後期基本計画など

梶原市は「梶原市第4次総合計画後期基本計画」「日本国はじまりの地梶原」未来戦略」案のパブリックコメントの実施結果を公表した。

今回のパブリックコメントには多くの意見が提出されており、公営住宅に同居しやすい住環境の整備を望む意見もあった。これに対し同市は、今後も意見を踏まえ住宅に同居しやすい環境を整えていくと回答。また、中央体育館の建替えを望む声に対しては、梶原運動公園の北東部に新体育館の整備を予定、整備後は現在の中央体育館は解体を予定していると回答した。パブリックコメントの対象となった各計画については次の通り。

▽みんなが健やかに、支え合って暮らせるまちⅡ高齢福祉に対しては地域包括ケアシステムを支えるネットワークづくり、介護サービスの充実強化を図る。また、障がい福祉では総合的な相談支援体制の構築、市民協働では市民同士の交流や活動の充実を図る。

▽みんなが安全に、快適な環境で生活できるまちⅡ地域防災力の向上、組織としての災害対応力の強化を図る

▽みんなが活力と魅力を生み、賑わいあふれるまちⅡ多様な主体との協働、

ために防災訓練の啓発・実施、消防団員の人材確保等に取り組む。道路・橋梁については、年々市道の管理延長が増加する状況下で橋梁や道路施設の老朽化が進行。メンテナンスサイクルに基づく橋梁並びに道路施設の長寿命化修繕のほか、交通安全施設の整備により道路の安全性の向上を目指す。このほか、南海トラフ巨大地震等の大規模な地震が想定されていることから、建築物耐震化の促進を行う。住環境・建築では市営住宅の適切な維持管理や建築物の耐震診断・耐震化等の支援に取り組む。

▽みんなが活力と魅力を生み、賑わいあふれるまちⅡ多様な主体との協働、

既存施設の整備など多数の意見

づくり基本計画に基づく個別事業の実施、各知育の個性に応じた景観形成等を行う。

▽市民とともに「かしはら」をつくる信頼の行政運営Ⅱ行政の内、外を問わずに、多様な主体と共に考え、歩み、創ることができる人材の確保。持続可能な公共施設マネジメント、多様な主体との協働、

人口減少していくなかでも全体の最適化を図る。『日本国はじまりの地 梶原』未来戦略』という名称と

また、新型コロナウイルスの流行を契機にデジタル化が加速し働き方や暮らし方が変容する中、地方への関心が高まっている。国の「地方創生2・0」や奈良県地方創生総合戦略が、DXを原動力に地方への新しい人の流れや「関係人口」の創出を推進

ことが強く望まれている。計画期間は令和14年度までの7年間。同戦略は、梶原市第4次総合計画の政策に基づき、体系化された施策分野ごとに特に地方創生を推進する上で戦略的な重点となる目標と施策を明確化し、多様な主体が連携・協働しながら横断的に推進する。同市の3つの強み

数拠点生活ができるような働き方ができる場も創出することで若者・女性や子育て世代、高齢者・支援が必要な人にとって安定した働く場の確保を進める。▽新たな人の流れや交流を盛んにする魅力づくりⅡ梶原神宮、世界遺産登録により来訪

者数増が見込まれる「飛鳥・藤原の宮都」、今井町を中心とした市内消費額増加につながるような宿泊機能も含めた市内滞在期間を増加させる周遊コンテンツづくりを進める。また、大阪・京都・奈良市からの人流を増やし関係人口と交流人口の増加

を実現するために、歴史・文化・自然を活かした観光周遊のための新たなコンテンツを地域とともに発信する。▽安心して子どもを産み育てられる環境づくりⅡ地域全体で子どもを見守り育てるコミュニティづくりを進める。子どもの数が減少することをふまえ、小規模化した学校の再編と併せて安全確保のため施設の老朽化対策に取り組む、DXの推進をすることで個別最適な学習環境と協働的な学習を実現する。

▽安心して健康に暮らせるまちづくりⅡ健康づくりに関心のなかつた人も取組んでみたくなるような仕組みづくり、健康で活動的な高齢者を増やすための取組みを行う。あわせて、スポーツコミッションを活用し他地域からの人流の増加、地域活性化を推進。

していることを踏まえ、同市においてもこの社会変革を好機と捉えることを重要とする考え。先端技術を積極的に活用し、多様な働き方を支える環境を整備することで、新しい生活様式の中でも選ばれ続ける持続可能なまちづくりを進めていく

▽地利を活かしたしごとの場づくりⅡ市内で企業立地の可能性のある場所に、市内外から製造業を中心とした幅広い業種を対象とする企業誘致を進め、雇用機会の拡大や創出を進める。加えて、近隣の地域からの通勤、首都圏からの移住や複

川西町は、公募型プロポーザル「川西町第11次高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定業務」にて、ぎょうせいを選定した。委託期間は9年3月31日。

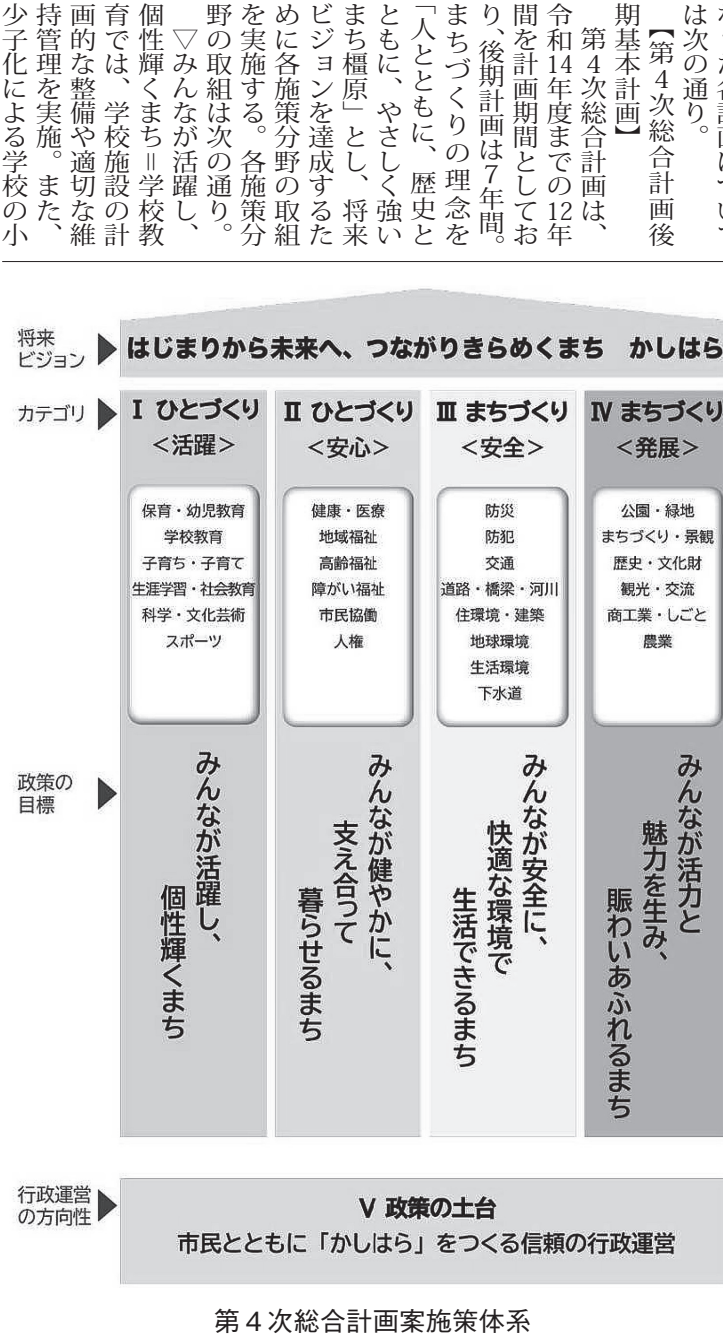
同業務は同町の現状と課題、町民の高齢者福祉や介護保険制度に関するニーズや意識、行動等の実態を的確に把握し、川西町総合計画や関連する既存計画等を取り巻く時代の潮流や国や県の制度改正等との整合性を図る。また、同町が取り組むべき課題や高齢者福祉施策の方向性、地域包括ケアシステムの深化を念頭においた令和9

計・分析から課題を整理する。▽法改正による計画との整合性の確保と条例等改正支援Ⅱ福祉関係法令と計画内容の整合性を図りつつ、改正された法令について町が条例等を改正するにあたり、関係法令の情報提供を行い改正支援をする。▽業務に関する情報提供支援。

▽計画の策定Ⅱ前記の調査・分析結果に基づく計画骨子案を作成。また、計画素案の作成、とりまとめと計画内容を確定する。▽パブリックコメントの実施支援Ⅱ計画素案についてのパブリックコメントを実施するにあたり、実施方法や対応策の作成等に関するアドバイスを行う。▽策定委員会の運営支援(策定委員会は令和8年度に5回程度を想定)。

▽法改正による計画との整合性の確保と条例等改正支援。

▽同業務に関する情報提供支援。



ぎょうせいを選定

高齢者福祉及び介護保険事業計画策定

川西町は、公募型プロポーザル「川西町第11次高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定業務」にて、ぎょうせいを選定した。委託期間は9年3月31日。

同業務は同町の現状と課題、町民の高齢者福祉や介護保険制度に関するニーズや意識、行動等の実態を的確に把握し、川西町総合計画や関連する既存計画等を取り巻く時代の潮流や国や県の制度改正等との整合性を図る。また、同町が取り組むべき課題や高齢者福祉施策の方向性、地域包括ケアシステムの深化を念頭においた令和9

年度、11年度を計画期間とする「川西町第11次高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画」を策定することが目的。年度別の主な業務内容は次の通り。

▽介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の実施Ⅱ町の地域性を考慮した内容の調査票による高齢者福祉施策の検証・課題の洗い出しを行い、今後の施策推進の基礎資料とする。▽在宅介護実態調査の実施Ⅱ回収済みの在宅介護実態調査票の集計及び分析を行う。国調査のデータ入力を行い、その他独自の集

計・分析から課題を整理する。▽法改正による計画との整合性の確保と条例等改正支援Ⅱ福祉関係法令と計画内容の整合性を図りつつ、改正された法令について町が条例等を改正するにあたり、関係法令の情報提供を行い改正支援をする。▽業務に関する情報提供支援。

▽計画の策定Ⅱ前記の調査・分析結果に基づく計画骨子案を作成。また、計画素案の作成、とりまとめと計画内容を確定する。▽パブリックコメントの実施支援Ⅱ計画素案についてのパブリックコメントを実施するにあたり、実施方法や対応策の作成等に関するアドバイスを行う。▽策定委員会の運営支援(策定委員会は令和8年度に5回程度を想定)。

▽法改正による計画との整合性の確保と条例等改正支援。

▽同業務に関する情報提供支援。

入札結果

(①落札者②落札金額③指名または参加業者④概要・工期等)

県吉野土木事務所

（10月17日・一般競争入札、10月31日契約）

▼主要地方道五條吉野線橋台工事（防災・安全交付金事業（道路改良）他 6―3―A 7―1他号（下市町阿知賀）①森下組（評価値13・592）②7878万円（比8717万7000円）③大和建設、植田土建、岡田組、矢羽田建設、ワイ・ビー建設、オーテック、大七建設（失格）、吉井組（失格）、上田工務店（失格）、吉野組（辞退）④工事延長42㍎、橋台工（逆T式、場所打杭基礎）1基、コンクリートブロック積工214平方㍎、大型連節ブロック工224平方㍎。設計はいであが担当。工期8年8月31日。

県広域水道企業団広域水道センター

（10月20日・一般競争入札、10月30日契約）

▼桜井浄水場脱水機械設備修繕工事（桜井市初瀬）①オルガノプラントサービス②4280万円（比4384万3000円）③オ

県奈良公園事務所

（10月3日・一般競争入札、10月9日契約）

▼奈良公園浮見堂ライトアップ照明設備改修工事（ライトアッププロムナード・ならライトイトアップ機器更新事業（社会資本）他 252―1他号（奈良市高畑町）①武部商会②940万4000円（比1052万円）。（10月23日・一般競争入札、10月29日契約）

▼奈良公園国立博物館なら仏像館ライトアップ照明設備改修工事（ライトアッププロムナード・ならライトアップ機器更新事業（社会資本）他 251―1他号（奈良市登大路町）①大隈電気②4193万9000円（比4651万7000円）③福本電工、武部商会、小南電気工業、日光電気工業、第一電気、泉電機工業、タケガミ電気水道④工事延長80㍎、ライトアップ設備改修工28台。設計は石井幹子デザイン事務所が担当。工期8年6月30日。

（10月28日・一般競争入札、11月4日契約）

▼平城宮跡歴史公園防護柵工事（単独都市計画公園事業 3―20―C―3号（奈良市三

条大路4丁目）①岡部工務店②1600万4000円（比1785万2000円）③中

南組、左野工業、宮坂工務店、成田組、清水工務店、岡田組、井上水道工業所、藤上組、共栄住設、共進建設、西岡工務店、関西緑地サービス、光成建設、鳥井建設、三晟建設、環境衛生水処理センター、桐山工務店、金城クレイン工

事、島井組プラント、森口組、奥田石材工業、山本豊建設、俊幸建設、井上建設、いぶき建設、良金興業、竹川建設、田村建設、伊田重機、井手建材土木、ヤブウチ建設、山秋庭苑、吉岡建設、真興建設、木村建設、ナック建設、福島工務店、西岡建設、中西組、米田商会、大徳工業、サンワクレ

ン、北翔建設、福西工務店、坂内造園土木、清峰工業、岩本建設、総合建設ホクワ、里脇造園土木、中村エンジニアリング、シマ産商、黒石材工務店、哲組、尾崎建設、光輝建設、新日本技建、弥杜工業、ランドスケープリサ

チ、翔星建設、エース、アイディエイ④8年3月25日。

上牧町

（10月20日・一般競争入札、11月1日契約）

▼上牧中学校舎ネットワーク新設工事一般

トワーク新設工事一般07―16号（大字上牧349番地へ上牧中学校校）①NTT西日本②2873万8000円（比3123万8000円）③きんでん、ミライト・ワン④LANケーブル敷設及び附

帯工事1式、ルーター！UTM・認証サーバ！スイッチングハブ・無線アクセスポイント等のネットワーク機器の整備工事及び設定1式、HDMI埋設コンセント工事1式。工期8年3月31日。

近畿地方整備局大和川河川事務所

（10月22日・一般競争入札、11月5日落札決定）

▼大和川上流域掘削他工事（河合町川合、大和郡山市杉町）①鳳隆建設（評価値176・398）②8050万円（予8776万

円）③吉井建設、松塚建設（ニシヨシ）（無効）、上村組、上田工務店、中和コンストラクショ

ン（無効）、大和建設、森下組、福嶋組④河川修繕…大和郡山市地区（河川土工1式、仮設工1式）、築堤・護岸…法覆護岸工（北葛城郡地区）1式、根固め工（磯城郡地区）1式、仮設工1式。工期8年3月19日。

広陵町

（10月29日・指名競争入札）

▼安部地内公共下水道安部管渠布設工事（1工区）第39号（大字大塚）①山崎産業②2561万7000円（設2849万8000円）③大西組、笹井コーポレーション、大斗興産、野村建設、堀口重機建設、安田組建設、乾興業、中山組、岡本組、松井組建設④管路1式。工期8年2月20日。

▼古寺川調整池整備

工事（8工区）第40号（大字古寺ほか）①乾重量②752万5000円（設827万7000円）。

▼中南線整備に伴う逆流防止樋門設置工事（1工区）第42号（大字弁財天）①大西組②1243万6000円（設1386万7000円）③笹井コーポレーション、大斗興産、野村建設、堀口重機建設、安田組建設、山崎産業、乾興業、中山組、岡本組、松井組建設④8年2月27日。

県広域水道企業団河合事務所

（10月30日・指名競争入札、11月5日契約）

▼令和7年度配水管布設替工事（片岡台2工区（上牧町片岡台）①千葉水道工業所②2090万円（比2199万円）③植田水道工業所、紀陽、大林、大和環境サービス、西澤設備、吉川設備、緑樹（失格）④配管工DIP―GX（φ300ミリ92・3㍎、φ250ミリ10・7㍎、φ100ミリL8・5㍎）。工期12月25日。

▼笠ハリサキカルバート照明設備工事第46号（大字三吉元赤部方

①辰巳電気工事②1882万4000円（設2107万4000円）③キムラ電器、広和工業、南和電化、箸尾電機工業所、松村電気（無効）、倭電気、ミナミ電工④8年2月27日。

県広域水道企業団桜井事務所

（10月30日・一般競争入札）

▼恩ヶ芝系重要給水施設配水管更新工事（令07―02）水工2号

（桜井市栗殿）①井前建設（評価値12・721）②9792万7000円（比1億744万9000円）③堤野組、藤井組④工事延長291・5㍎、配水管布設工1式（GXφ300ミリ75ミリ438・1㍎）、舗装復旧工1式、仮設工1式。工期8年3月19日。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道166号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―6他号（橿原市忌部町他）①大川組（評価値25・755）②4300万円（比4771万8000円）③中尾組、関鉄、柳原組、西岡組、畠山建設、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

▼中和幹線舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―4他号（桜井市上之庄他）①柳原組（評価値27・879）②3911万1000

（10月31日・指名競争入札）

▼屏風地区浚渫工事（大字屏風）①大林②1167万円（予1274万4000円）③丸本建材、梶木建設、久保組。

▼三宅1号線舗装補修工事（大字伴堂）①大和工業②2233万5000円（予2483万9000円）③吉田舗装、輝登建設、大川組、三建工業、松吉組。

県中和土木事務所

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道165号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―5他号（橿原市小房町他）①中尾組（評価値27・368）②4022万9000円（比4472万円）③大川組、柳原組、上村組、西岡組、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、畠山建設、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道165号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―5他号（橿原市小房町他）①中尾組（評価値27・368）②4022万9000円（比4472万円）③大川組、柳原組、上村組、西岡組、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、畠山建設、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道165号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―5他号（橿原市小房町他）①中尾組（評価値27・368）②4022万9000円（比4472万円）③大川組、柳原組、上村組、西岡組、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、畠山建設、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道165号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―5他号（橿原市小房町他）①中尾組（評価値27・368）②4022万9000円（比4472万円）③大川組、柳原組、上村組、西岡組、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、畠山建設、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

▼一般国道165号舗装補修工事（臨単舗装）（舗装5力年）他 413―1―5他号（橿原市小房町他）①中尾組（評価値27・368）②4022万9000円（比4472万円）③大川組、柳原組、上村組、西岡組、三建工業、吉井建設、堂本組、村本道路、畠山建設、清川組（辞退）、森下組（辞退）、上香建設（辞退）、関鉄（失格）④工事延長281㍎、オーバールーイ工1950平方㍎、路上路盤再生工1950平方㍎、防草対策1075㍎。設計はエイテックが担当。工期前同。

（10月22日・一般競争入札、11月6日契約）

情報化施工のことなら!

マシンコントロール マシンガイダンス 転圧管理システム

何なりとご相談ください。

株式会社 大紀

本社／奈良県吉野郡下市町原谷4-1 TEL 0747-52-0851
大淀営業所／奈良県吉野郡大淀町戸原585-8 TEL 0747-52-7700
飛鳥テクノセンター／奈良県高市郡高取町大字観音寺701
橿原営業所／奈良県橿原市久米町620-12 TEL 0744-28-0854 (レンタカー)
https://www.daiki-net.jp

大紀

検索

明日の住まいに奉仕する

ビル・建造物の総合清掃管理

株式会社奈良保健衛生社

奈良市法華寺町1430（一条高北）
PHONE(0742)332564 FAX(0742)331521

各種石綿波型スレート・石綿平板・木毛板・ガラスボード
普通・軽量コンクリートブロック・スプリットブロック門柱

販売・施工

日本工業規格表示許可工場

金剛スレート株式会社

本社・工場 大阪府八尾市志紀町南2丁目38番地
☎(0729)49-2200(代表)
橿原倉庫 橿原市忌部町149(国道24号線沿い)

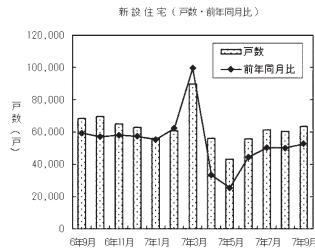
日本建設機械工業会がさきごろ発表した9月の建設機械出荷金額は、国内は4・9%減の1018億円、国外は14・1%増の2037億円となった。その結果、国内は3カ月連

日 建 機

国内は4.9%減

建設機械出荷金額 9月

続の減少、国外は4カ月連続の増加となった。総合計は3056億円となり、2カ月連続の増加となった。国内を機種別に見ると、油圧ショベル6・1%増の285億円、コンクリート機械11・2%増の41億円、油圧ブレイカ圧碎機7・0%増の28億円の3機種が増加したものの他6機種が減少した。国外を機種別に見ると、トラクタ0・4%増の230億円、油圧ショベル51・4%増の865億円、ミニショベルは5・3%増の317億円、建設用クレインは9・2%増の123億円の4機種が増加した。地域別に見ると、北米が14カ月ぶりに増加欧州が4カ月連続で増加するなど、全9地域中6地域が増加した。



国土交通省は、9月の新設住宅着工戸数をまとめた。それによると、総着工戸数は全国で6万3570戸（前年同月比7・3%減）となり、6カ月連続の減少となった。利用関係別の戸数は▽持家1万8273戸（5・6%減）▽貸家

日本建設業連合会は、会員企業92社の9月分の受注調査結果をまとめた。それによると国内受注は2兆2270億円

日 建 連

建設受注2兆2490億円

9月 近畿は132.6%増

増となった。うち民間は1兆7720億円では4530億円（国の機関3150億円、地方の機関1380億円）の9・0%の減、

民間資金によるものが減少したため、持家全体で6カ月連続の減少となった。貸家は公的資金によるものは増加したが、民間資金によるものが減少したため、貸家全体で6カ月

省 9月の新設住宅着工戸数 奈良県は総着工戸数513戸 前年同月比0.2%減

奈良県建設業協会（山辺元康会長）は去る1日、奈良市三条本町のホテル日航奈良で「合同企業説明会」を開いた。会員企業23社が参加し、地元建設業の魅力を確認してもら

地元企業23社が魅力発信

県建設業協会が合同企業説明会

心を示した。各企業のブースでは、事業内容や仕事内容、建設業界の魅力など地域密着の姿勢をアピール。学生らは熱心にメモを取りながら質問するなど、地元建設企業の役割などに理解を深めていた。



学生らが各企業ブースを訪れた

とが有り難い」と話す。参加企業担当者は「モノをつくる楽しさを知ってもらいたい」

「地元根ざした社風をアピールした」としており建設業への関心を高めた。主催者の藤澤猛久専務理事は「人手不足が続く中で、若い世代に建設業の魅力を知ってもらうことが重要。就職先の選択肢に入れて頂ければ」と話した。



盛況に開催された合同企業説明会＝11月1日、ホテル日航奈良

受注調査結果（9月）

1. 発注者別

〔最近の推移〕		（受注額）		（単位：10億円）							
	総 計	国内計	発 注 者 別							海 外	
			民 間	（製造業）	（非製造業）	官公庁	（国の機関）	（地方の機関）	その他		
2024年09月	1,684	1,688	1,185	259	925	497	378	119	7	-4	
10月	1,590	1,506	1,207	247	960	293	192	101	6	84	
11月	1,152	1,116	893	186	707	222	129	92	1	36	
12月	1,909	1,834	1,425	379	1,046	407	251	156	3	75	
01月	1,229	1,157	837	185	652	314	257	58	5	73	
02月	1,282	1,261	877	279	598	384	265	119	1	21	
03月	3,975	3,884	2,766	479	2,287	1,115	717	398	3	91	
2025年04月	2,050	2,027	1,781	199	1,583	245	152	93	0	23	
05月	1,104	1,022	799	186	613	222	149	73	0	83	
06月	1,707	1,617	1,281	276	1,005	334	163	171	2	91	
07月	1,219	1,097	876	223	653	215	116	100	6	122	
08月	1,455	1,425	1,215	187	1,028	209	129	80	2	29	
09月	2,249	2,227	1,772	303	1,469	453	315	138	3	21	
2025/4～2025/9	9,783	9,415	7,724	1,373	6,350	1,678	1,024	654	13	368	
	（前年同月・同期比）										
	（単位：％）										
2024年09月	▲ 21.9	▲ 19.7	▲ 25.4	3.4	▲ 30.8	1.0	36.9	▲ 44.8	▲ 71.5	▲ 107.5	
10月	42.8	36.4	44.9	3.3	61.6	8.5	12.2	2.0	522.4	852.9	
11月	▲ 12.7	▲ 11.1	▲ 11.8	▲ 7.3	▲ 12.9	▲ 8.2	▲ 23.5	27.8	▲ 42.1	▲ 43.2	
12月	5.2	4.0	11.3	▲ 30.2	41.9	▲ 15.5	3.1	▲ 34.6	49.8	44.7	
01月	11.2	7.5	12.7	35.8	7.5	▲ 4.1	28.8	▲ 55.0	▲ 7.7	145.5	
02月	▲ 4.3	▲ 2.1	3.6	8.0	1.7	▲ 13.3	▲ 22.7	19.2	135.9	▲ 59.4	
03月	8.5	10.4	20.9	34.2	18.5	▲ 9.4	▲ 18.3	12.8	105.6	▲ 36.8	
2025年04月	45.8	46.9	74.0	▲ 19.2	103.5	▲ 30.9	▲ 44.0	12.2	▲ 46.4	▲ 13.8	
05月	15.9	14.4	18.3	▲ 17.7	36.4	6.1	▲ 13.8	100.6	▲ 96.6	39.9	
06月	20.3	22.0	28.1	36.4	26.0	2.7	5.0	0.6	400.0	▲ 4.2	
07月	▲ 24.8	▲ 29.8	▲ 31.6	▲ 37.9	▲ 29.1	▲ 23.5	▲ 23.3	▲ 23.7	1,002.7	110.8	
08月	35.0	38.8	66.9	26.9	77.0	▲ 22.2	▲ 19.0	▲ 26.8	▲ 95.0	▲ 42.2	
09月	33.5	31.9	49.6	16.8	58.8	▲ 9.0	▲ 16.7	15.6	▲ 58.5	0.0	
2025/4～2025/9	19.9	19.5	31.1	▲ 4.6	42.6	▲ 13.3	▲ 20.5	0.9	▲ 72.1	29.5	

2. 国内受注・地域ブロック別

〔最近の推移〕		（受注額）										（単位：10億円）	
	全国計	地域ブロック別											
		01北海道	02東北	03関東	04北陸	05中部	06近畿	07中国	08四国	09九州			
2024年09月	1,688	97	111	870	75	108	198	86	27	118			
10月	1,506	86	36	815	54	122	225	65	13	92			
11月	1,116	44	57	587	25	89	162	27	21	105			
12月	1,834	47	207	871	59	107	290	61	12	179			
01月	1,156	81	82	559	21	142	147	36	16	74			
02月	1,261	64	50	612	39	130	190	49	18	109			
03月	3,884	308	182	1,865	124	221	706	101	53	324			
2025年04月	2,027	65	46	808	54	131	830	30	8	54			
05月	1,022	66	62	503	25	122	145	43	12	44			
06月	1,617	44	100	906	47	147	183	93	16	80			
07月	1,097	39	67	492	84	95	196	56	10	60			
08月	1,425	55	31	802	37	88	229	47	33	102			
09月	2,227	178	188	813	42	242	460	106	21	178			
2025/04～2025/09	9,415	448	495	4,324	289	825	2,042	374	99	518			
	（前年同月・同期比）												
		（単位：％）											
2024年09月	▲ 19.7	52.4	▲ 5.4	▲ 28.4	58.1	4.4	▲ 30.6	▲ 13.1	31.2	▲ 22.8			
10月	36.4	26.7	▲ 28.3	90.9	340.3	3.9	▲ 15.7	84.4	▲ 61.4	▲ 4.5			
11月	▲ 11.1	43.5	16.5	▲ 8.5	▲ 30.2	5.6	▲ 30.7	▲ 57.5	50.1	0.5			
12月	4.0	▲ 81.0	152.8	35.4	▲ 16.8	▲ 6.7	▲ 9.6	19.7	▲ 76.7	▲ 0.4			
01月	7.5	56.8	43.6	▲ 7.3	4.3	86.0	▲ 6.6	▲ 20.5	109.1	25.7			
02月	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 26.1	▲ 0.6	▲ 50.8	13.4	5.0	115.9	▲ 9.1	▲ 10.5			
03月	10.4	68.8	42.5	8.7	1.1	0.6	25.9	▲ 37.9	19.4	▲ 15.4			
2025年04月	46.9	18.2	55.3	12.0	▲ 12.3	15.7	259.9	2.9	▲ 21.3	▲ 57.7			
05月	14.4	15.1	▲ 32.1	35.1	▲ 11.3	9.2	27.1	12.6	▲ 23.2	▲ 32.3			
06月	22.0	▲ 50.6	71.2	60.1	12.0	42.8	▲ 32.7	▲ 10.4	▲ 14.4	12.8			
07月	▲ 29.8	▲ 7.3	▲ 22.3	▲ 25.7	34.0	▲ 23.5	▲ 45.1	21.0	▲ 62.9	▲ 62.2			
08月	38.8	5.5	▲ 61.2	87.2	49.1	▲ 3.7	10.2	48.2	71.8	13.3			
09月	31.9	83.7	70.3	▲ 6.5	▲ 44.6	124.9	132.6	23.4	▲ 21.8	50.8			
2025/04～2025/09	19.5	13.7	8.4	19.4	▲ 1.9	26.7	48.1	11.9	▲ 14.2	▲ 17.9			

